

# ふれあい通信



平成30年度



## 園長の一言

長い夏休みも終わって、2学期がスタートしました。7月上旬からの長い猛暑が続いたり、いくつもの台風接近・上陸による河川の氾濫・土砂崩れなどの災害が各地で発生してしまいました。8月中旬に一度は涼しくなりましたが、下旬には猛暑がぶり返し体が悲鳴をあげてしまいましたね。高齢者・小さいお子さんは特に、十分な水分補給やこまめな休息など注意をしてあげてください。9月に入り、台風接近により涼しくなりましたが、台風はまだまだ続くようです。また、地震も各地で起きていますので災害には気をつけていきましょう。最後になりますが、2学期は、運動会・遠足・こども会など沢山の行事がありますが、行事の合間の時間を使って、秋の季節を感じながら「冬野菜の栽培」や「いも掘り」などの自然体験も楽しませていきます。

## 夏季預かい保育

夏休みの間、預かり保育利用の子ども達の保育が行われていた日々、そんなある日、一学期に年長組で育てていたカブトムシの卵が幼虫となりました。餌となる土を変えてウンチを取り除くと、沢山の幼虫が育っているので子ども達は大喜び！何匹かは年長組で育てていきサナギ→羽化して来春に成虫に育てばと楽しみにしています。子ども達はお家でも育てたいと言っていますので、持ち帰らせたいと思います。



## 夏季保育

冬野菜の栽培の前に、畑作りを行いました。苗や種を植える一週間前の日に草を取り、土を耕し、有機肥料を混ぜました。ふんわりの土となり、子ども達・先生達ご苦労様！野菜の生長が楽しみです。



## ブルーベリー狩り&ジャム作り



夏季保育の一日目は年長組と年中組がブルーベリー狩りに行き、翌日はお土産用とは別に購入して来た実でジャム作りをし、クラッカーに乗せて食べました。

